
始まりの場所へ

初心者

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

始まりの場所へ

【コード】

N5099Z

【作者名】

初心者

【あらすじ】

リンクが時を越える物語です。

再開（前書き）

キャラ崩壊ギリギリまでがんばりますので温かく見守ってください。

再開

トアル村

自然が残っているところに馬車がやってきた。

村長とその娘のイリアは突然やってきた客人に驚きイリアは呼びびに向かう。

「はあ！」

今日もトアル山羊を小屋に戻した青年が馬のエポナから降りる。

「今日もご苦労さん」

青年は笑顔で頷く。

「リンクー」

リンクと呼ばれた青年が振り返る。

イリアはリンクの側にやってきて息を切らす。

「リンク、お客さんが来てるよ」

「リンク待たせるのもまずいからはやくいってきな」

リンクは頷きエポナにイリアを乗せて走る。

「はあ！」

村長の家にはすぐにつき馬から降りる。

すぐに馬車に気づきその様子から誰が来たのか理解した。

リンクは慌てて村長の家の中へ入った。

その馬車の中で誰かが見ていたことも気がつかずに。

村長の家の中に入ったリンクの目の前に知人がいた。

その容姿は王族衣装を身にまとった女性がいた。

「リンク」

女性が挨拶をする。

リンクも久し振りにあう知人に返事をした。

「ゼルダ」

ゼルダと呼ばれた女性はこのハイラルを統治するハイラル王の娘、ゼルダ姫だった。

ガノンドロフからハイラルを救った姫としての功績が評価され女王となっていた。

「リンク、また力を貸していただきたいのです」

ゼルダの表情が暗くなる。

「私、夢を見たんです。再びこの世に闇がもたらされると。最近もう一つマスターソードの夢も見ています。リンクわかってくれますか？」

ゼルダはリンクに手を差し出す。

リンクも手を差し出す。

「ありがとう」

ゼルダは笑顔になる。

「リンク、旅のお供を私からプレゼントします」

リンクは危険な旅と一緒にする相手はいらないと断ったがゼルダは笑顔で言った。

「大丈夫です。あなたと旅したことがあるかたです」

ガチャ

扉が開く。

「リンク」

リンクが振り返るとリンクは笑顔に目には少し涙を浮かべてその者に近寄った。

影の王女

リンクが近づくとその者がしゃべりだした。

「どうしたんだ？ワタシの魅力にやられちゃったか？」

と冗談をとばしていた。

「ミドナ」

ミドナと呼ばれた女性は影の世界、トワイライトの王女で過去にトライフォースに対抗して影の結晶石という禁断の力を創造しハイラルから影の世界に追放された一族の末裔だ。

「また一緒に旅をするからヨロシクな」

そう言ってミドナは影の魔力を使い小さくなった。リンクからしたら懐かしい容姿だった。

リンクはミドナを抱き上げる。

「ちょっとハズカシイじゃないか」

ミドナはリンクの影に逃げ込んだ。

「リンク、夢のお告げだと森の聖域にむかって欲しいのです。あとはわかりませんが旅の無事を祈ります」

ゼルダはそう言ってトアル村を去った。

家に帰ったリンクは支度を始めた。

「ヤッパリその服にあってるな」

ミドナはリンクの容姿に感想を言う。

緑の帽子緑の服だ。

準備を終えたリンクは出発する事にした。

「リンク」

リンクの家の前でイリアが呼んでいた。

リンクはイリアのもとへ向かった。

リンクの装備、奥義（前書き）

基本ベースはトワイライトプリンセスの装備です

リンクの装備、奥義

トアルの剣、ハイリアの盾、勇者の服、ゾーラの服、マジックアーマー、アイアンブーツ、ダブルクロシヨット、ホークアイ、疾風のブーメラン、コピーロッド、スピナー、チェーンハンマー、カンテラ、釣り竿

水中バクダン30個、弓矢40本、パチンコ30個、空きビン3本
(妖精入り)

とどめ、盾アタック、背面切り、兜割り、居合い、大ジャンプ切り、大回転ぎり

獣リンク

ミドナジャンプ、ミドナワープ、影の結界

ハート20、ルピー1000

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5099z/>

始まりの場所へ

2011年12月17日23時52分発行